

放課後等デイサービス オンライン富山

支援理念: ①基礎的な学習支援 ②ゲームを通じた教育 ③集団遊びを通じた学び

作成年月日 令和8年4月1日
 営業時間 平日:10時~18時
 長期休暇:8時~17時30分
 送迎実施の有無 有

支援方針

- 1) 学習支援
読み書きや算数の学習支援や学習習慣の定着を支援します。
- 2) デジタル教育
タブレットを使用した活動から、デジタル機器の操作方法や社会性を育みます。
- 3) 社会スキルの向上
子ども同士の活動を通して基本的な社会的スキルを身に着けます。



健康状態

- 【健康・生活】
- ・心身の健康状態の把握（来所時の検温と体調確認）
 - ・基本的な生活スキルの獲得（整理整頓。活動の区別化で片づけを習慣化）
 - ・構造化等による生活環境の調整（タイマーで活動を切り替える。学習・余暇・タブレットスペースの区別化）

集中力が身につく、見通しをもって活動ができるようになります。



- 【運動・感覚】
- ・姿勢の保持（体幹トレーニング、ゲーム、運動等）
 - ・感覚の特性（目的別のスペースで過ごすことにより、気持ちを乱さず落ち着いて学習やタブレットをしたり、楽しく遊んだりできるようになる。）

- 【認知・行動】
- ・感覚や認知の活用（デジタルゲーム、知育玩具、ブロック遊び、タブレット学習等）
 - ・認知や行動への手がかりとなる概念の形成（課題(宿題や学習アプリ等)に取り組んでから楽しい活動をするスケジュールを決める。これにより見通しをもって順番に活動できるようになる。また、時間がきたら好きなことでも区切りを付けられるようになる。視覚スケジュールの活用。）

- 【言語・コミュニケーション】
- ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（自分の思いを言葉で伝えられるようになる。各種ゲーム・カードゲーム・ボードゲームなどの対戦型遊具の活用。）
 - ・非言語コミュニケーションの活用（指さし・身振り・サイン・絵カード等）

- 【人間関係・社会性】
- ・一人遊びから協同遊びへの支援（各種ゲーム、ルールのある遊びの提供等）
 - ・自己理解とコントロールのための支援（静養室を活用した気持ちの切り替え、気持ちの温度計の活用。）
 - ・集団参加への支援（デジタルゲームの通信プレイ、カードゲーム、ボードゲーム等への参加。）

・気持ちが安定し、基礎体力が
つきます。

・学習習慣が身につきます。
・メリハリのある生活習慣が身につきます。

・友達との会話の機会が増え、
コミュニケーション能力が身につきます。

・ルールを守って活動ができるようになります。
・友だちと仲良く遊ぶことができます。



環境因子

- <家族支援>
- ・LINEを活用した日々の様子や活動の報告
 - ・学校や家庭への送迎支援
 - ・子育ての困りごとへの相談援助
 - ・子育てや障がいに関する情報提供

- <地域支援・連携>
- ・学校との情報連携や調整、支援方法や環境調整の相談援助
 - ・相談支援事業所との連携
 - ・基幹支援センターや他の事業所との連携
 - ・防災を含めた地域住民や関係機関との連携
 - ・行事協力や見学の受け入れなど地域住民との交流



個人因子

- <体験・経験(行事等)>
- ・日々の集団活動や制作活動
 - ・長期休暇の外出企画
 - ・公園遊び
 - ・買い物体験



- <職員の質向上>
- ・県・市主催のキャリアアップ研修、専門研修、課題別研修への派遣
 - ・虐待防止・身体拘束等の研修への派遣や内部研修
 - ・防災訓練の実施
 - ・資格取得研修へ派遣等

- <移行支援>
- ・インクルージョンの推進

